

こころ豊かな暮らしづくり・まちづくり

# 広報おおき

No.493  
2022  
令和4年

4月号

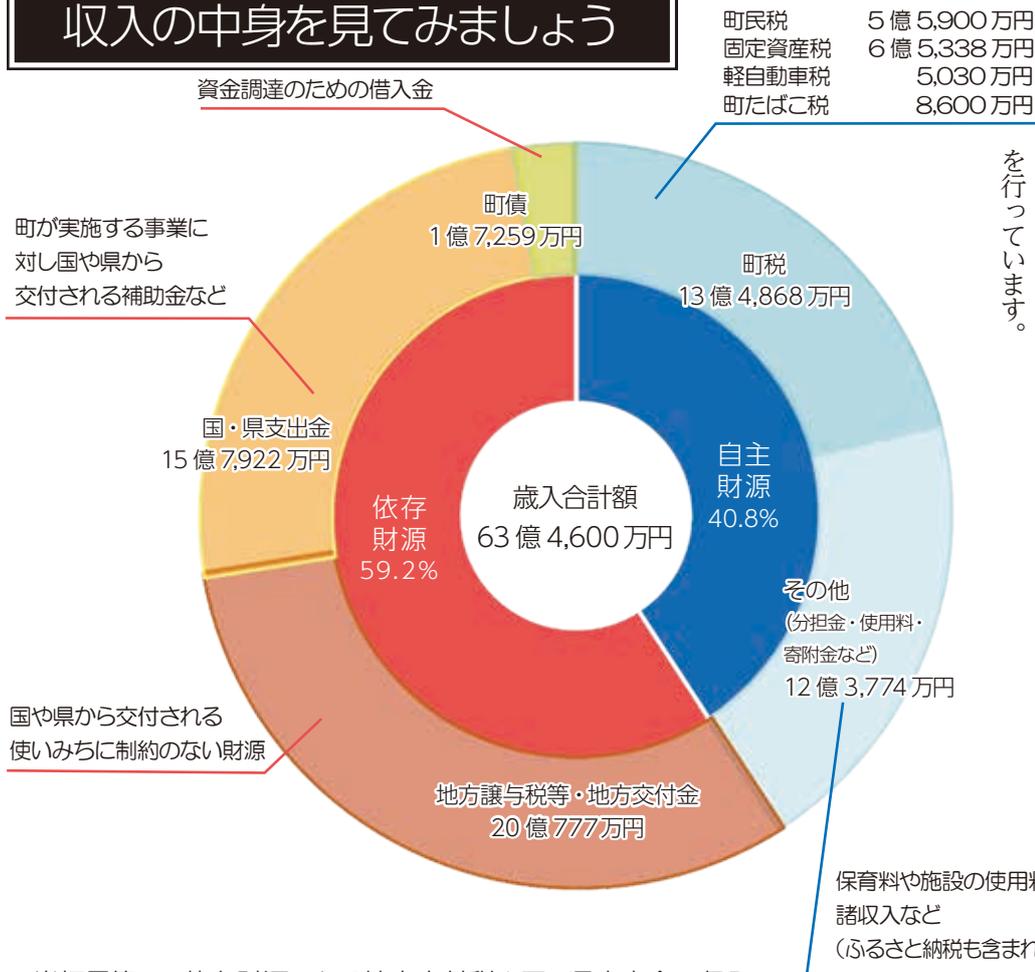
祝 大木町立 大溝小学校 卒業証書授与式



知ってほしい今年の予算 2~5ページ

写真：3月18日大溝小学校の卒業式（詳細は17ページに掲載）

## 収入の中身を見てみましょう



令和4年度は、大木町自治総合計画の「町の将来像」と「経営ビジョン」に沿って、限られた経営資源の中で「住みたい」と思える持続可能な循環のまちをおおきを念頭に、予算編成を行っています。

# 知ってほしい今年予算

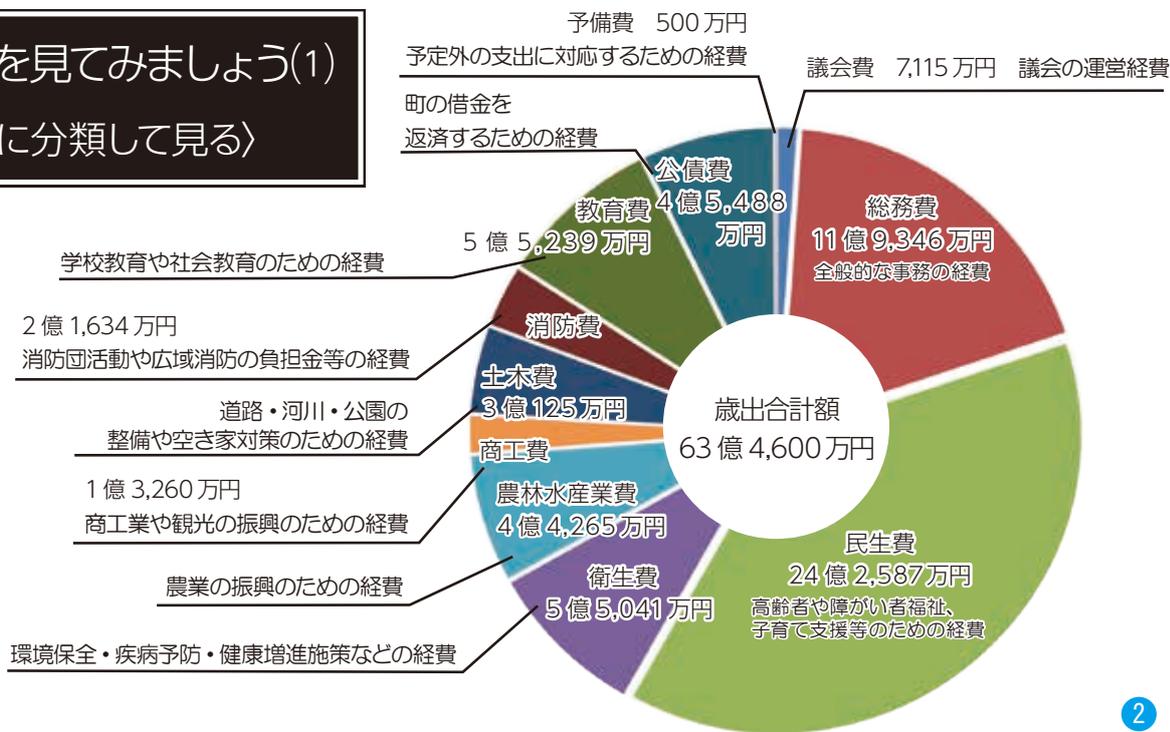
〜令和4年度一般会計予算をくわしく〜

当初予算で、依存財源である地方交付税や国・県支出金の収入増を見込んでいるものの、町債の借入額の減少分が同額程度あるため、自主財源が約4割、依存財源が約6割の比率になっています。

歳出予算と関連して、不足する財源は財政調整基金などの基金を取り崩して財源化しています。

## 支出の中身を見てみましょう(1)

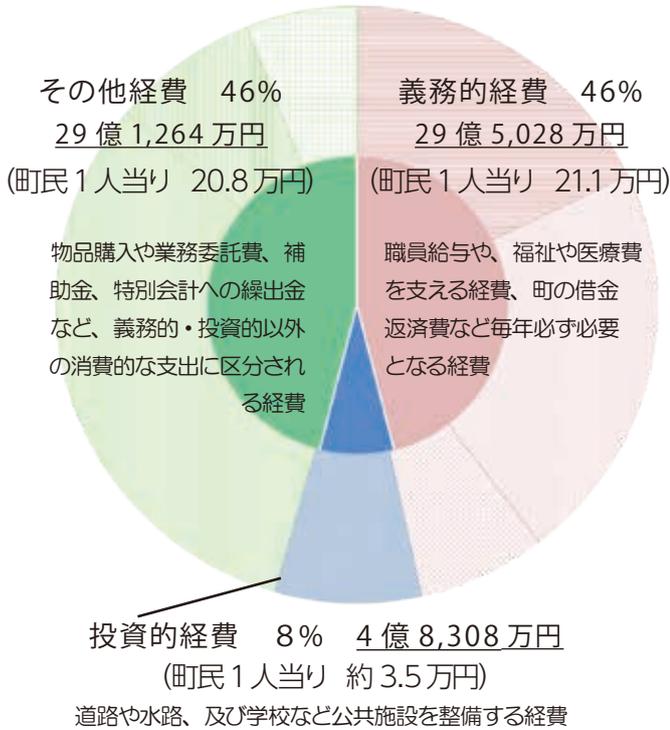
〈目的別に分類して見る〉



大木町の人口は、令和4年3月1日現在で、13,990人です。

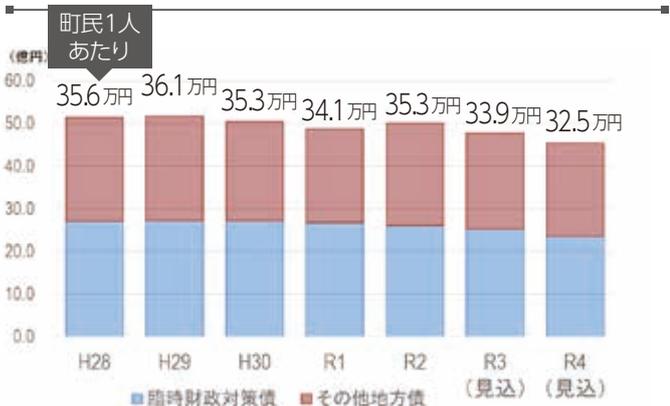
令和4年度一般会計予算を町民一人当りに換算すると、約45万円となります。

## 支出の中身を見てみましょう(2) 〈経費の性質で分けてみる〉



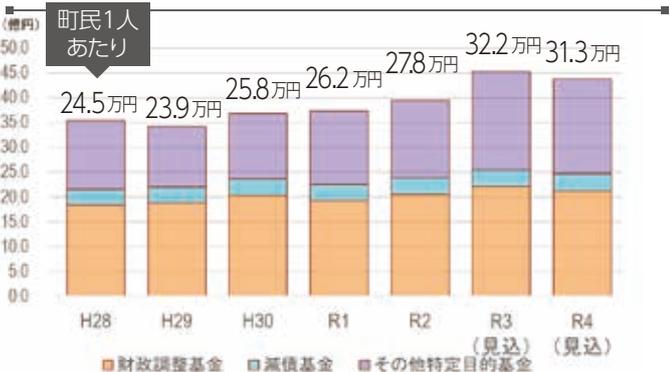
### 借金を町民1人当りに換算すると...

〈地方債残高の推移〉



### 貯金を町民1人当りに換算すると...

〈基金残高の推移〉



Q. 絶対に払わなければいけないお金は、これからも増えていくのでしょうか？

A. 支払わなければならない「義務的」経費は、人件費・扶助費・公債費で構成されています。福祉・医療にかかる経費である【扶助費】や、町の借金返済費である【公債費】は、その性質上簡単に減らせません。高齢化の進展から今後も増え続ける扶助費を前提に、健全で持続可能な財政を運営していくことが重要です。

▼ 過去5か年の推移 (決算ベース、単位：億円)

	H28	H29	H30	R1	R2
義務的経費	25.6	26.6	26.9	27.0	29.1
%	46.5	46.5	41.0	46.5	36.0
人件費	9.3	8.9	9.2	8.9	10.6
%	17.0	15.5	14.0	15.3	13.1
扶助費	11.8	13.2	13.0	13.4	13.7
%	21.4	23.1	19.9	23.1	16.9
公債費	4.5	4.5	4.7	4.7	4.8
%	8.1	7.9	7.1	8.1	6.0

Q. 令和4年度のお金の使い方 (= 予算) が決まったところで、年度末の町の借金と貯金の見込みはどうなるのでしょうか？

A. 令和4年度の予算を町民1人当りで換算し、約45万円としたのと同じように計算すれば、令和4年度末で見込まれる借金の残高は、約33万円となります。同様に貯金については、約31万円です。



借金も貯金も、それが年ごとに増えているのか減っているのか、又、どういう理由でそうなるのかが重要です。

これまで、グラフを見てわかるとおり、堅調に推移してきたと言えます。

財政用語の解説はホームページからご覧いただけます



財政用語解説ページ  
QRコード

# の主な事業

## ◆地球温暖化防止対策支援補助事業

**拡充** (事業費：1,000万円) 《まちづくり課》

住宅用太陽光発電設備や蓄電池システム、電気自動車等充電システム設備（V2H）システムを住宅へ設置する際の補助金のほか、電気自動車の購入やネット・ゼロ・エネルギー住宅の導入などに対する補助を実施します。



## ◆農業担い手支援事業

**継続** (事業費：5,901万円) 《産業振興課》

新規就農者へ早期の経営確立を図るための資金（農業次世代人材交付金）の交付や、就農希望者の就農研修を支援する「大木町新規就農育成支援協議会」の運営支援を行い、農業担い手の育成及び確保を図る事業です。

## ◆妊婦応援給付金事業

**継続** (事業費：553万3千円) 《こども未来課》

子どもを妊娠または出産した人に対し、子ども一人当たり5万円を支給します。



## ◆子ども支援事業

**継続 拡充** (事業費：3,706万円) 《こども未来課》

18歳未満の子どもを養育する人に対し、子ども一人当たり12,000円分、町内で利用できる商品券を配布する事業です。また、令和3年度実施子育て世帯臨時特別給付金事業において所得超過のため、受給できなかった人に対し5万円給付する事業です。

# 令和4年度

## ◆ 中学校施設維持管理事業

**新規** (事業費：9,214万8千円) 《こども未来課》

大木中学校体育館の大規模改修を実施します。



## ◆ 旧国道442号グリーンベルト化事業

**新規** (事業費：1,450万円) 《建設水道課》

歩道がない路側帯にグリーンベルトを設置します。歩行環境の向上を図り、令和5年度の完成を目指します。

## ◆ 公園維持管理事業・複合遊具更新事業

**拡充** (事業費：2,700万円) 《建設水道課》

公園維持管理事業において、大莞小学校水辺公園の改修工事を実施します。複合遊具更新事業では、石丸山公園の複合遊具の更新を実施します。



## ◆ 自治会運営事業

**推進事業** (事業費：3,724万5千円) 《まちづくり課》

自治会運営事業では、令和4年度から新設する自治振興交付金として3,724万5千円を計上しています。

# 大木町

## 地域おこし協力隊

まもなく3年目 大木町地域おこし協力隊 小玉みちる



ラッピングのデザインに携わった電気自動車コムスト、作成した大木町かんけい案内所オープンのポスターとともに (かんけい案内所にて)



木佐木校区活性化協議会の皆さんと製作した「見守り旗」



地域おこし協力隊のコーナーでは大木町ならではの「ちまき」の作り方を紹介したり、「ハンギリ」に乗って菱の実収穫の体験取材もしました

また、イベントのポスターなども作成しています。2020年11月に行われた「大木町ふるさと納税バザール」のチラシ、2021年10月に西鉄八丁牟田駅前にオープンした「大木町かんけい案内所」のロゴ、ポスター、ホームページ、一人乗り電気自動車COMSのPR動画も作成しました。PR動画は大木町に流れるゆっくりとした時間を感じていただけるような映像を目指し、役場の皆さんにも協力していただきました。



大木町ふるさと納税バザールのチラシ

2020年5月に地域おこし協力隊として、大木町に住み始めてまもなく3年目を迎えます。今回は私の地域おこし協力隊としての活動を紹介します。

私のミッションは「町の情報発信・広報紙の作成・取材」

です。毎月1回発行される「広報おおき」でデザインやレイアウトをしています。広報紙は全戸配布されるので、どの世代の人にも見やすく、読みやすいように、文字サイズや目にやさしい色の配色になるように気をつけて作成して

います。「広報おおき」は5月号からさらに読みやすくリニューアルします。2020年7月号から「大木町 地域おこし協力隊」のページも担当し、大木町ならではの風習やおいしい食べ物、がんばっている人を取材し記

事を書いていきます。町に詳しい人にも町の良さを再認識してもらえような記事を心がけていきます。取材は毎回発見の連続。大木町のものや人の魅力に触れ合える機会を与えてもらって幸せだなと感じています。

大木町かんけい案内所のロゴやホームページ、チラシも作成しました



SNSでも情報発信しています！

大木町役場  
Facebook  
QRコード



大木町かんけい案内所  
Instagram  
QRコード



コロナ禍で、なかなか多くの方にお目にかかる機会が少ないですが、出会った方々に「広報、いつも見ているよ」「がんばってね」など声を掛けていただくことも。町の皆さんの暖かさに触れる度、大木町で地域おこし協力隊になることができて、本当によかったと思います。

3年目は新しい取り組みとして「大木町のお土産」づくりに挑戦します。これまで取材で出会った生産者の方々の農業への真摯な取り組みに触れ、私も大木町産の良いものをたくさんの人に知っていただくために何かしたいと思ったのがきっかけです。

まだまだ構想段階ですが、大木町産のものを使った大木町のみなさんにも愛されるお土産ができればと思います。広報紙のほうでも随時進捗をお知らせしていきます。

## 不思議なお菓子「あめがた」



優しい甘さでお茶との相性もバッチリ

大木町で初めて食べたもののなかに、「あめがた」があります。最初に板状の長方形の「あめがた」を見て、「すごく硬そうだな」と思いました。パキッと折って□に入ると、あら不思議。どんどん柔らかくなって、□の中で溶けていきます。素材で優しい甘さであったという間に1枚食

べてしまいました。摩訶不思議な「あめがた」について株式会社磯家食品代表取締役の磯野竜哉さんにお話を伺いました。

### ◆あめがたとは

筑後地方や佐賀県で昔から作られ、愛されてきたお菓子です。磯家食品でも昭和13年ごろから「あめがた」の製造をしています。「あめがた」は産後の滋養強壮によいとされ、出産祝いとして送られたりもしていました。

### ◆おすすめの食べ方

そのまま食べてもおいしいのですが、料理に使うと味に深みと照りが出ます。特におすすめなのが煮付けです。大木町では昔、堀で釣ったフナを甘露煮にして食べていたのですが、その照り出しに「あめがた」を使っていたそうです。

### ◆なぜ柔らかくなるの

割って断面を見てみると気泡ができてるのがわかります。これはあめを練り上げる

今回あらためて、大木町は昔からの習慣や食がたくさん残っていて魅力的だなと感じました。磯家食品の「あめがた」は町内のスーパーでお買い求めいただけます。



割ると所々に気泡がみられます。オブラートで包まれているのはあめ同士のくっつきを防ぐため。

おかげさまで 24 周年!!

# アクアス 24 周年祭

長きにわたり、アクアスを見守り支えてくださったすべての皆さんに感謝とお礼を込めて、24周年にちなんだ感謝祭を開催します。

📍アクアス ☎ 0944-33-2002

4月29日 金 は

【温泉・プール】

中学生以上 300円 (通常 600円)

3歳~小学生 100円 (通常 350円)

【健康棟】

16歳~ 300円 (通常 600円)

※お得な会員制度 (定期会員・月額会員) もありますので、ぜひこの機会にお試しください。

## お楽しみその 1

温泉・健康棟の利用で、大木町特産「きのこ」をプレゼント!

※先着 300名様

大木町手品サークルによる手品や紙芝居もあります!



## お楽しみその 2

- ・温泉フロントで 500円以上お買い物していただくと、ガラポン抽選で、すてきな商品が当たります。
- ・お子様向け「ハズレなしクジ」100円

## お楽しみその 3

数量限定!

- ・いちごソフト・

いちごプリン 各 200円

- ・キッチンカーでスイーツ販売

- ・グルテンフリーの国産米粉 100% 使用パン等の販売



## お楽しみその 4

健康棟で

- ・Inbody(高精度体組成分析器) 測定 10時~17時 無料(通常 500円)
- ・健康体操 10時30分~11時30分 無料
- ・スロージョギング教室 12時30分~13時30分 無料

※新型コロナウイルスの感染状況によって中止する場合があります。

# 道の駅おおき開駅 12 周年記念祭

~春の陽気に誘われて 道の駅おおきで過ごしませんか!!~

4月30日 土 5月1日 日

10時~16時

📍WAKKA ☎ 0944-78-2472

道の駅おおきは、今年で 12 周年。

日頃のご愛顧に感謝して、皆様にゆっくりと楽しんでいただけるよう、道の駅おおき開駅 12 周年記念祭を開催します。

会場ステージでは、フラダンスやバルーンアート、永田ゆきを演歌歌謡ショーなど多彩なイベントの他、ハーバリウムなど可愛いハンドメイドクラフトや美味しいクレープ、スパイシーカレーパンなど、小物やグルメも取り揃えてお待ちしております。楽しみがいっぱいの道の駅おおきへ Let's Go!



大木町の軒先より  
おいしいを込めて

地図を片手に  
まちめぐり



大木町  
のき さき  
軒先  
マルシェ



5/3 火・祝 10時~15時

町内の庭先や軒先で見かける野菜などの無人販売。新鮮で美味しい野菜たちに触れてもらえるよう、イベントを開催します。

25日から「大木町かんけい案内所」(西鉄八丁牟田駅前)、大木町図書・情報センター、校区コミセンで地図を配布します。あとは、どこからでも自由に回ってください。なお、場所によっては、売り切れている場合があります。当日10時から、プレミアムチケット(500円で600円分のチケット)をかんけい案内所で限定販売します。

☎大木町かんけい案内所 ☎080-9837-7663

# 春のとしょかんまつり

5月1日(日)~8日(日)の1週間

場所: 2階おはなしのコーナー (月曜日除く)



1日(日)	14時~14時30分	スペシャルおはなし会
3日(火・祝)	11時~11時30分	赤ちゃんおはなし会
4日(水・祝)	14時~14時30分	ストーリーテリング
5日(木・祝)	14時~14時30分	図書館のお誕生日おはなし会
6日(金)	11時~11時30分	図書館のホームページの見方・使い方
7日(土)	10時~16時	図書館マルシェ
7日(土)8日(日)	10時~16時	本と雑誌のくるくる市
8日(日)	10時30分~14時	こどもの広場 ~手作りおもちゃであそぼう~

イベントスタンプラリーも開催します。詳しい日程は広報5月号でお知らせします。

## ゴールデンウィークのごみ収集変更のお知らせ

☎まちづくり課 ☎0944-32-1120

ゴールデンウィークに伴うごみ収集日や環境プラザ開所日の変更をお知らせします。

		4/29	4/30	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6	5/7	5/8
		(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)
第1収集区 (大角・福土・笹刈・前牟田・横溝油屋)	燃やすごみ				◎	×					
	プラスチック	×	◎						×	◎	
	生ごみ	○				○			○		
第2収集区 (木佐木校区)	燃やすごみ						×		◎		
	プラスチック		○							○	
	生ごみ		○				○			○	
第3収集区 (大莞校区・横溝・上白垣)	燃やすごみ							×	◎		
	プラスチック				○						
	生ごみ				○			○			
環境プラザ		×	×	○	×	×	◎	◎	○	×	○

○ 通常収集日 (通常開所)  
◎ 振替収集日 (臨時開所)  
× 休み (祝日に伴い休み)

# デジタル、はじめませんか？

“スマホ”を活用して暮らしを便利に！



デジタル活用  
支援ホームページ  
QRコード

## スマホ未利用者向け スマホ教室を開催します

今年の3月から、3G回線の停波が進み、古いガラケーなどは徐々に使えなくなっていく予定です。

かといって、いきなりスマホに変えるのも使い切れなさそうで怖い。お店に行ったらスマホに変えないといけなさそう・・・

そんなあなたに、スマホにまず触れて体験してみる、スマホ教室を開催します。

**参加費無料**、お気軽にご参加ください。

\*教室で使用するスマホ、テキストはこちらで準備をします。



### 実施場所

図書・情報センター2階  
ものづくりの部屋

### 開催日時

4月21日(木)、28日(木)  
各日  
① 10時30分～11時30分  
② 13時～14時  
③ 14時30分～15時30分  
の3講座

### 参加人数

1講座1時間あたり 3人程度

### 持参物

筆記具のみ

### 内容

スマートフォンの便利さと楽しさを体験してみよう。

- ・ネット検索をしてみよう
- ・地図を使ってみよう
- ・ごみの分別方法を検索してみよう

### 申し込み方法

電話（図書・情報センター ☎0944-32-1047）  
またはQRコード。



スマホ教室申込み  
QRコード

### 締め切り

開催日前日の13時まで

全講座とも内容は同じです。

## 理学療法士の訪問による運動指導

# 短期集中予防サービス

新型コロナウイルスによる自粛要請等の影響により、運動機会の減少、閉じこもりによる体力の低下といった状況が問題となつていきます。

65歳以上で身体機能低下があると思われる人に対し、理学療法士が運動指導を行います。



チェックリストで運動指導が必要と判定された人。通いの運動指導サービスの利用が困難な人など。

### ● 内容

理学療法士が利用者の自宅を訪問し、体力や生活状況の改善に向けたアドバイスをを行います。

### ● 料金 無料

### 申込・問

大木町地域包括支援センター

☎0944・33・0657

### ● 訪問回数

月1回で2〜3回

### ● 実施日

平日（月曜から金曜日）

10時もしくは14時から1時間程度

※具体的な日程は、利用者と理学療法士で打ち合わせます。

### ● 対象者

65歳以上で、心身機能



# 農業振興地域整備計画の全体見直しについて

令和元年度から行っている「大木町農業振興地域整備計画」の見直し作業が完了し、令和4年2月に計画の変更を行いました。

## ■ 大木町農業振興地域整備計画とは？

この計画は、農業振興地域の整備に関する法律に基づき、市町村がおおむね10年先の地域農業のあり方を見据えて定める公的な計画です。計画の中で、確保すべき農地や農地利用に関する計画（農用地利用計画）と、農業生産基盤の整備に関する計画、農業経営の拡大や担い手の確保、育成など地域農業の振興に関する計画を策定します。

農用地利用計画では、県知事が定めた農業の振興を図るべき地域（農業振興地域）で今後も農地として利用する農地「農用地区域内農地」（いわゆる「青地」と、それ以外の農地「農用地区域外農地」（いわゆる「白地」）に区分し、農業の振興を図るべき地域を明らかにします。

## ■ 全体見直しの概要

令和2年3月に農林水産省が公表した「食料・農業・農村基本計画」や「福岡県農業振興地域整備計画基本方針」との整合を図りながら、農業生産や生産基盤、担い手等の現状や見通しを踏まえ、地域農業の計画的な振興と、農用地の有効で効率的な利用を念頭に見直しを行いました。

また、農地利用計画については、集落内の宅地に囲まれた狭小な農用地や、農業生産を行うことが困難な狭小な農用地などを「農用地区域内農地（青地）農地」から除外し、本町の地域農業の振興が図られる計画としました。

※見直した計画はホームページに掲載しています。

## ■ 農振除外の

申出受付を再開します

大木町農業振興地域整備計画の全体見直し作業により、農振除外の申出受付（年2回7月・1月）を停止していましたが、見直し作業が完了したため、令和4年7月の受付から再開します。

☎産業振興課農業政策チーム

☎0944・32・1063

農業振興地域整備計画の全体見直しについて  
QRコード

